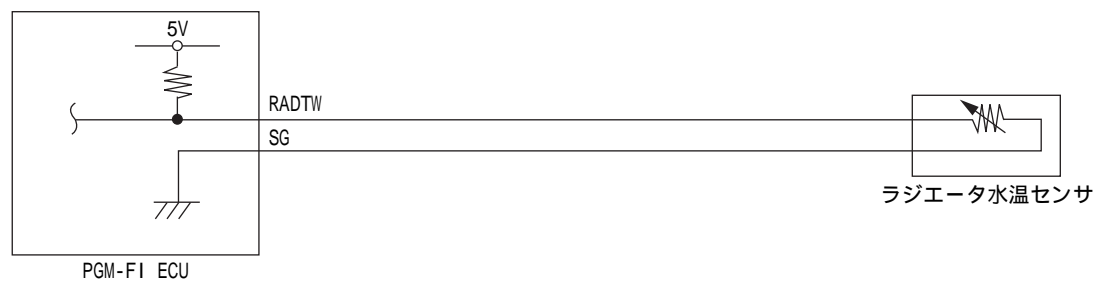


DTC 解説

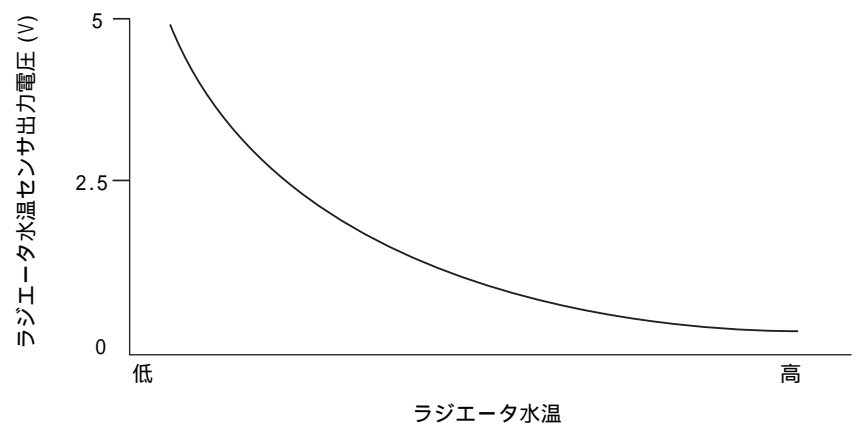
DTC P2185: ラジエータ水温センサ電圧高い

検知原理解説



01_P2184C_TM8A00

ラジエータ水温センサ出力電圧



01_P2184G_TM8A00

ラジエータ水温センサは、サーミスタ式でラジエータに取り付けられており、空燃比フィードバック制御、点火時期制御およびアイドル制御をする際に使用される。

PGM-FI ECU は、プルアップ レジスタを通してラジエータ水温センサの信号回路に電圧 (約 5V) を供給する。ラジエータ水温が低い場合、ラジエータ水温センサの電気抵抗は増加し、PGM-FI ECU は高い電圧を検出する。ラジエータ水温が高くなるにしたがい電気抵抗は低下し、PGM-FI ECU は低い電圧を検出する。

ラジエータ水温が低い時、ラジエータ水温センサ出力電圧が規定値以上の状態で規定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	2 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

DTC 解説

検知実行条件

条件項目	
イグニッション スイッチ	ON (II)
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P2184

故障判定基準

ラジエータ水温センサ出力電圧 [ラジエータ水温センサ] が 4.92V 以上の状態で 2 秒間以上継続した場合。

[]: HDS パラメータ

推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU とラジエータ水温センサ間コード (RADTW ライン) の断線
- ・ PGM-FI ECU とラジエータ水温センサ間コード (SG ライン) の断線
- ・ ラジエータ水温センサの故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。